

感染症情報 7月13日～19日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	1, 522例(堺市	129例)
②感染性胃腸炎	699例(堺市	39例)
③ヘルパンギーナ	535例(堺市	35例)
④溶連菌感染症	233例(堺市	18例)
⑤RSウイルス感染症	98例(堺市	16例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 38例(堺市 2例)

報告数の順位。前週比0. 6%減の3, 267件。手足口病が大阪府で前週1, 487例→今回1, 522例、堺市で133例→129例。感染性胃腸炎が740例→699例、堺市で45例→39例。ヘルパンギーナが大阪府で429例→535例、堺市で39例→35例。溶連菌感染症が317例→233例、17例→18例。RSウイルス感染症が91例→98例、14例→16例。

インフルエンザは府下で45例→38例。堺市で1例→2例。定点当たり0. 13と0. 08。全数把握の百日咳は大阪府で0例→2例、堺市は0例→0例、年始からの累積は186名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 516例(堺市 47例)
大阪府定点 1. 81 堺市定点 1. 88

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で384例→516例、定点当たり1. 35→1. 81。9週連続で悪化中。堺市で前週28例→今回47例、定点当たり1. 12→1. 88であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 10, 646例(堺市 876例)
大阪府定点 37. 35 堺市定点 35. 04

急性呼吸器感染症は大阪府で11, 079例→10, 646例、定点当たり38. 87→37. 35、堺市で934例→876例、定点当たり37. 36→35. 04であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。